

科目名	一般教養A1							年度	2025
英語科目名	English Conversation							学期	前期
学科・学年	演劇スタッフ科 1 年次	必／選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	寺嶋 陽子		教員の実務経験		有	実務経験の職種		英国舞台スタッフ	
【 科目の目的】									
導入の工夫、グループワークを通して新しいことを発見し、導入から楽しく授業に取り組めるようにする。 学生が興味を持つような映像、音楽も多く取り入れる。 発表・実践することを通し、動いて楽しんで覚える参加型授業を中心に行う。									
【 科目の概要】									
本授業は、日常会話や舞台用語、海外の舞台を学ぶ。イミテーションレッスンとグループワークを取り入れ、実際に英語を発する勉強法により、実際に使う英語を話すことを目標とする。舞台用語も取り入れ、将来、海外の舞台チームと仕事をする時に役立つ英単語やフレーズも取り入れる。更にウエストエンド・ブロードウェイなど海外のトップクラスの舞台芸術の素晴らしさを伝えることによって、視野を広げることにつなげたい。									
【 到達目標】									
導入の工夫、グループワークを通して新しいことを発見し、導入から楽しく授業に取り組めるようにする。 学生が興味を持つような映像、音楽も多く取り入れる。 発表・実践することを通し、動いて楽しんで覚える参加型授業を中心に行う。									
【 授業の注意点】									
授業に積極的に参加する									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	英語であいさつ 自分紹介、自分のことを スムーズに話すことができる	英語であいさつ 自分紹介、自分のことを 話すことができる	英語であいさつ 自分紹介、自分のことを 時々メモを見ながら 話すことができる	英語であいさつ 自分紹介、自分のことを メモを読みながら 話すことができるが 覚えられない	英語であいさつ 自分紹介、自分のことを 話すフレーズをメモを 見ても発音することが できない				
到達目標 B	舞台用語、劇場で 使用する英単語を 覚え、聞き取り 発音ができる	舞台用語、劇場で 使用する英単語を 覚え、発音出来るが 会話の中で聞き取りは 難しい	舞台用語、劇場で 使用する英単語を 覚え、発音と 聞き取りは難しい	舞台用語、劇場で 使用する英単語の 問題が選択式であれば できる。	舞台用語、劇場で 使用する英単語は 選択式の問題でも 当てはめることが できない				
到達目標 C	海外旅行でよく使用 するフレーズを覚え、 会話することができる	海外旅行でよく使用 するフレーズを覚え、途中 発音が難しく、途中で 止まるが、会話すること ができる	海外旅行でよく使用 するフレーズを時々 メモを見ながら 会話することができる	海外旅行でよく使用 するフレーズはメモを 見ながら発音できる	海外旅行でよく使用 するフレーズを覚えられ ないが、意味を理解 できる				
【 教科書】									
なし									
【 参考資料】									
参考書・参考資料等は授業中に指示をする									
【 成績の評価方法・評価基準】									
試験・課題 40% 試験と課題を総合的に評価する 小テスト 10% 授業内容の理解度を確認するために実施する 授業態度 50% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		一般教養A1			年度	2025
英語表記					学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	前期授業の説明レベ	3 カ月で目指す英会話力	1 海外生活について	海外生活で得られるものを知る		
			2 仕事と英会話	海外のカンパニーと仕事をする時に必要な英語力を考える		
			3 目標設定	自分の目指す英会話力		
2	あいさつ	英語圏の挨拶やスモールトークの大切さを知る	1 ゲーム	英語に慣れる		
			2 あいさつ	あいさつで必要な英単語を覚える		
			3 実践	英語であいさつができる		
3	自己紹介	英語で自己紹介ができるようになる	1 出身を話す	出身や生まれ育った土地について英語で話す		
			2 趣味を話す	共通点や意外性を知り		
			3 質問の仕方	会話を広げ、コミュニケーションを意識する		
4	舞台用語①	舞台用語を覚える	1 海外の舞台	海外の舞台を知る（ブロードウェイ）		
			2 問題	舞台用語の問題を解く		
			3 単語を覚える	答え合わせ、単語を覚える		
5	舞台用語②	舞台のセクションや舞台の仕事の単語を覚える	1 舞台用語	動画鑑賞		
			2 セクション	セクションの単語を覚える		
			3 将来の職業	自分の職業を話せるようになる		
6	英語の勉強方法①	イミテーション	1 動画（映画）鑑賞	英会話を聞く		
			2 発音練習をする	ネイティブの発音を真似てみる		
			3 イミテーション	イミテーションレッスンを自分の時間でもできるようにする		
7	英語の勉強方法②	映画鑑賞	1 リスニング	リスニング力を試す		
			2 英語のアクセント	BEやAE 国内のアクセントの違いがあることを知る		
			3 ストーリーから考える	文化の違いを知る		
8	小テスト	振り返り	1 挨拶・自分のことを話す	挨拶・自分のことを話す		
			2 舞台用語①	舞台用語①を習得		
			3 舞台用語②	舞台用語②を習得		
9	旅行会話①	海外の劇場について	1 海外の劇場を知る	海外の劇場・小劇場について		
			2 海外の観劇について	チケットの買い方・座席、劇場の単語について覚える		
			3 ロールプレイ	英語でチケットを買ってみよう		
10	旅行会話②	海外でのショッピング	1 フレーズを知る	海外でのショッピングについて		
			2 フレーズを覚える	フレーズを暗記・練習		
			3 ロールプレイ	ショッピングをしてみよう		
11	英語の勉強方法②	音楽から学ぶ	1 好きな音楽について	好きな音楽やアーティストを話す		
			2 リスニング	問題を通してリスニング力を試す		
			3 日常生活での勉強方法	音楽を通して英語力アップを目指す		
12	英語でミニシアター（ドラマワークショップ）①	英語でストーリーを考える（グループワーク）	1 英語でストーリーを考える	チームワーク		
			2 英単語を覚える	英単語を覚える		
			3 チームで英語を楽しむ	チームワーク		
13	英語でミニシアター（ドラマワークショップ）②	発表	1 リハーサル	リハーサル		
			2 発表	発表		
			3 振り返り	振り返り		
14	試験対策	振り返り	1 英単語確認	今までの単語のポイント		
			2 会話	会話フレーズの復習		
			3 英語の勉強方法	自分の時間を使ってできる勉強方法振り返り		
15	試験	授業を通して学んだこと 今後自分でやって いきたいこと	1 試験	試験		
			2 今後の目標	今後の目標を持つ		
			3 授業の振り返り	授業の振り返り		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等